

シリーズ『薬剤師の仕事・CRO』(5)

前回まで4回にわたり、CROの主要な業務内容と、実際に仕事に携わっている先輩からのアドバイスを紹介した。最終回は、社会人へのスタートを間近に控えた皆さんに、CRO業界が求めている人材の姿を伝え、人生設計における選択肢の一つとして供したい。CROが諸手を挙げて歓迎する人物像とはどのようなものか。「挑戦」「創造」「変革」「コミュニケーション」をキーワードに掲げる、最大手CROシミックの執行役員人事本部人材開発センター長・貫洞靖巳氏と、採用グループリーダーの渡辺健二氏に聞いた。



貫洞氏



渡辺氏

CROは誕生してまだ歴史が浅く新しい業種であるため、「まずは、チャレンジしてみたいという意気込みが大事です」と貫洞氏は切り出した。「薬学生が真面目なのは十分に承知していますので、自ら選択肢を狭めず、冒険心を持って就職活動を楽しんでもらいたいですね」と渡辺氏が付け加える。

今やCROは、医薬品開発に不可欠な存在・地位を確立し、一部のCROでは製造から販売までもカバーして、トータルなサポートを可能とする企業も出現してきた。CROの認知度がアップしてきたことに伴って、企業としても多種多様な業務バリエーションを提供する用意は整っている。

CROが医薬品開発業務を受託するため、メーカーとは主従関係だと思っている学生もいるだろう。しかし、メーカーにはない魅力も持ち合わせ、メーカーでは困難なデータの

薬学生の特質を見抜く

蓄積、信頼されるノウハウを提供するなど、既に対等なパートナーとして存在している。この姿は、薬学生を含めたこれからの人たちが確固たるものにしていくことになるだろう。

医療に貢献するCRO

医師が医薬品を適正、安全に処方するために必要なのが医薬品情報の詳細を記載した添付文書である。このベースとなるデータの収集や解析をサポートしているのがCROであ

CROが求める人材とは

薬学生が一番気にしているのが「CROの仕事に、これまで学んだ薬学や、薬剤師であることが本当に役立つのか。生かせるのか」ということだろう。この疑問に対しては、「薬学知識、薬剤師という国家資格を生かすも生かさないも、本人次第です。前提は、社会人として人間関係を上手に築けなければ始まりません。薬学生が大学で培った医薬品の高度な知識、緻密な仕事を遂行できる能力と、コミュニケーション能力のバランスが大事です。このバランスが必要な仕事ではあります」との返答。

では、CROに向いているのは、どんな人なのか。CROの仕事に適切な人のパターンは存在しないが、「今やっている仕事、例えば書類を見ている時に、データを追うだけではなく、その紙の向こう側には、最終的に患者がいることを見抜けるような人が欲しいです。日々の仕事に忙殺されて、自分がしている仕事の存在意義やその使命を見失うようではいけません」と貫洞氏。医療・医薬品に貢献するCROならではの注文である。

渡辺氏は、「仕事に向いているかどうかではなく、その仕事をやりたいかどうかです」と喝破する。学生は社会人になってから、それぞれの仕事への適性が芽生えるのであ

り、これまで紹介した、モニタリングやデータマネジメントなどを担う人たちが医療の根底を支えているのだ。

貫洞氏は、「CROを一言で言えば、コーディネートクリエイティブしているということです」と語る。メーカーは自社製品だけを扱っているが、CROは全てのメーカーの開発に関与できるため、他社の状況も知っているからこそ的確な助言や提案ができるのである。

対象患者数が少ないオーファン・ドラッグなどは、厳しい経営環境に置かれているメーカーとしては、できれば撤退したいのが本音だ。この領域の開発にもCROは果敢に挑戦している。「社会に貢献できることを感じられるのも、CROの魅力の1つではないでしょうか。大きな意味での医療の本質が見えてくるのです」と貫洞氏は説く。

冒険心を持って就職活動を

て、それは自分自身のやる気、努力次第でいかようにも創り上げていくことが可能なのである。

端的に表現すれば、挑戦、創造、変革、コミュニケーションに加えて、高い倫理観も必要なキーワードになろう。また、サービス業としてクライアントに対する心細かな配慮も必要だという。

CROの魅力の一端

「メーカーで医薬情報を医師などに提供するMRから、CROに転職する人も増加しているという事実は、CROの仕事が医療の本質を突いているからにはほかならないでしょう。医薬業界で中枢の仕事をしてきたMRが、CROに来て自分が本当にやりたかったことが見つかったという話も聞きます。また、女性が多い業界ですので、女性が働きやすい環境が整備されています。結婚、出産、育児を経て、復帰できることも魅力であり、安心して人生設計ができる業界です。このメリットにも、早く気付いてほしいです」と貫洞氏は言う。

CROが新しい業種であることは、すなわち常に新たなビジネスモデルを創っていかなければならないことも意味する。CROは、それを実現できる熱意と、行動力を備えた人材を求めている。

さあ、チャレンジ・CRO。



Japan CRO Association
日本CRO協会

正会員 (19社)

株式会社アイコン・ジャパン
http://www.iconclinical.jp

株式会社ACRONET
http://www.acronet.jp

株式会社アスクレップ
http://www.asklep.co.jp

イーピーエス株式会社
http://www.eps.co.jp

株式会社エスアールディ
http://www.cro-srd.co.jp

株式会社MICメディカル
http://www.micjp.co.jp

クインタイルズトランスナショナル・ジャパン株式会社
http://www.quintiles.co.jp

クロノバ株式会社
http://www.cronova.co.jp

シミック株式会社
http://www.cmico.co.jp

株式会社新日本科学
http://www.snbl.com

東京CRO株式会社
http://www.cro.co.jp

株式会社日本アルトマーク
http://www.ultmarc.co.jp

パレクセル・インターナショナル株式会社
http://www.parexel.co.jp

株式会社富士バイオメディックス
http://www.fbm.co.jp

株式会社ベルシステム24
http://www.bell24.co.jp

三菱化学メディエンス株式会社
http://www.medience.co.jp

株式会社メディサイエンス プランニング
http://www.mpi-cro.co.jp

株式会社モス・イソソリューション
http://www.moss.co.jp/e-solution

株式会社ラビトン研究所
http://www.rabiton.co.jp

準会員 (7社)

株式会社エビデンスセンター
http://www.evidence-center.co.jp

株式会社システムインナカゴミ
http://www.sin.co.jp

株式会社ティーティーシー
http://www.ttc-tokyo.co.jp

テムリック株式会社
http://www.tmr.co.jp

株式会社東京臨床CRO
http://www.tokyorinsho-cro.co.jp

株式会社日本科学技術研修所
http://www.i-juse.co.jp

メビックス株式会社
http://www.mebix.co.jp

賛助会員 (15社)

RCCジャパン株式会社

イートライアル株式会社

株式会社イベリカホールディングス

株式会社インクルース研究所

株式会社エクスパートナー・ジャパン

コーブリッジ株式会社

株式会社シーボック

シミックCRC株式会社

株式会社シミックCP

株式会社シミックBS

株式会社チャネルサイエンス

東京メディカルCRO株式会社

メディカルインフォーマティクス株式会社

株式会社メディカル・エココロジー

ユックムス株式会社

日本CRO協会

お問合せ先：日本CRO協会事務局（篠原国際法務事務所内）
TEL 0120-353-125 FAX 0120-353-126
URL: http://www.jcroa.gr.jp E-mail: info@jcroa.gr.jp (社名50音順)